

令和4年3月25日

鉾田市長 岸田一夫 様

鉾田市議会議長 岩間勝栄

高齢者向けアウトドア軽スポーツ施設の整備に関する要望書

人生100年時代を迎えた今、高齢者にとって日々の生活を充実して暮らすためには、自身の健康状態をいかに維持するかが重要な課題となっており、いわゆる健康年齢の延伸が鍵となっております。

厚生労働省が計画した『21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）』では、高齢者のスポーツの実践と社会参加の促進の有効性が健康年齢の延伸に寄与することが明記されております。

高齢者にとってスポーツを行うことは、心身の健康と体力の維持・増進だけでなく、仲間とのコミュニケーションの促進や高齢者の生きがいづくり、地域コミュニティの形成につながることを期待されております。

このようなことから、高齢者のスポーツの実践を支援する取組が全国の自治体で盛んに行われています。なかでも、屋外で行われるグラウンド・ゴルフやペタンクなどの軽スポーツは高齢者が気軽に参加することのできるスポーツとして脚光を浴び全国的にも競技人口が増加傾向にあり、本市においても軽スポーツに参加する高齢者が年々増えております。

しかしながら、鉾田市内にはいくつかの民間の有料施設はあるようですが、市が整備した専用の施設は無いため、高齢者の軽スポーツに参加する機会は閉ざされております。

いつまでも元気で健やかに生活することは高齢者の切実な願いであります。軽スポーツの実践による体力向上と、人と人との繋がりを持つ機会の創出が高齢者の健康年齢の延伸につながることから、これらを支援する取組は重要な健康増進施策の一つと考えます。

議会としては、今後高齢者が気軽に参加できるアウトドア軽スポーツ施設の整備が早期に実現されることを強く要望いたします。